

令和4年度 中野西小学校グランドデザイン

【茨城県教育の目標】

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- しょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる



【鹿嶋市教育の目標】

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- 健康と安全の確保に努め活力ある心を育てる
- 郷土の理解を深め郷土を愛する心を養う



学校教育目標

夢と豊かな心を育み、たくましく生きる力をもった児童の育成

めざす学校の姿

- 一人一人の学びが保障される学校
- 子供の心の居場所がある学校
- 地域に信頼される学校

めざす児童の姿

- 落ち着いて考え自ら学ぶ子
- 思いやりがあり心の豊かな子
- たくましく健やかな子

めざす教師の姿

- 人間性豊かな教師
- 教養を身に付け指導力のある教師
- 子供の気持ちを理解できる教師

< 組織目標 >

今年度目標

- 小規模校のよさを生かし、物事に主体性に取り組む児童を育成する。(特活の充実、一人一人の活躍の場、絆づくり)
- 情報教育の充実を図り、協働して主体的に課題解決する力の向上に努める。(ICTの活用、協働的かつ児童主体の授業実践)

確かな学力の育成

- ☆ 主体的な学びを引き出す指導の工夫・改善
 - ・「目標と振り返り」「見通し」の明確な授業
 - ・基礎・基本の確実な定着
- ☆ 協働的な学びを生かす指導の工夫・改善
 - ・意図を明確にした話し合い活動の効果的設定
 - ・思考判断し、表現する学習時間の確保
- ☆ 学習の個別化・個性化に応じた指導の充実
 - ・ICTツール、デジタル教材等の活用
 - ・家庭学習の工夫

【数値目標】

- ◇「各授業でめあてをもって学んでいる」 90% 以上
- ◇「話し合っている学習が楽しい」 90% 以上
- ◇ICT機器の授業への活用(毎日) 90% 以上

豊かな心の育成

- ☆ 考え、議論する道徳科授業の実践と研究
- ☆ 人権教育の視点を生かした生徒指導の充実
 - ・心の居場所づくり、絆づくり
- ☆ 基本的生活習慣の確立
 - ・中西ルールの共通実践
 - ・道徳性、よいマナーの定着
- ☆ 児童主体の特別活動の工夫・充実
 - ・異学年交流の充実、外部地域の協力
- ☆ 読書活動の推進 [みんなにすめたい一冊の本誌]



【数値目標】

- ◇「学校が楽しい」 90% 以上
- ◇「道徳の授業ではよく考え、友達と話し合っている」 90% 以上
- ◇読書50冊以上 85% 以上

健康増進・体力向上

- ☆ 主体的に楽しく学ぶ体育活動の工夫・改善
 - ・個に応じた目標をもてる体育科授業
 - ・児童の創意工夫を生かした体育的行事の設定
 - ・外遊びの奨励、業間運動の充実
- ☆ 食育・健康・保健教育の充実と実践力育成
 - ・外部機関の計画的活用(薬物乱用防止教室等)
 - ・養護教諭・栄養教諭によるTT授業の充実
- ☆ 家庭との連携
 - ・生活習慣作り(早ね・早起き・朝ごはん運動等)

【数値目標】

- ◇「運動は楽しい」 85% 以上
- ◇「体育科の学習ではめあてをもって取り組んでいる」 90% 以上
- ◇朝ごはん摂取率 90% 以上

安心・安全な学校づくり

- いじめ・体罰防止の徹底
 - 【ケース会議の充実・QUテストの活用】
- 自己管理能力の育成と安全教育の推進
 - 【避難訓練や防犯教室、交通安全教室の計画的実施】
- 地域と連携した防災体制の整備
 - 【PTA・自警団・青少年相談員との連携、地域防災訓練、危険箇所の確認と指導、安全点検の実施と早期改善】



時代の要請に応える教育の推進

- 情報教育の推進 (一人1台端末の活用による、個別最適な学びと協働的な学びを往還する授業実践)
- 主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業改善
- 将来に生きるキャリア教育の推進 (「いばらきキャリアパスポート」の活用)
- 特別支援教育の充実(ユニバーサルデザインの視点を取り入れた分かりやすい授業、支援体制の充実)
- SDGsの視点を生かした環境教育の推進(自然体験の活用)
- 科学・技術に興味・関心を高める教育の充実
- 外国語科、外国語活動の充実(自国文化や異文化の理解促進)

教職員の資質能力向上

- 指導力向上研修、授業研修の充実
 - 研究テーマ: 「協働的な学び合いにより、課題解決力を高める児童の育成」 ~効果的にICTを活用した児童主体の授業実践を通して~
- 学校評価と教員評価の充実 (RPDCAサイクルによる評価・改善、人材育成の視点による教員評価の活用)
- カリキュラム・マネジメントの推進
- コンプライアンス推進研修 (トップダウン&ボトムアップ研修による教職員の意識向上、実践力の強化)
- 働き方改革の推進(キャップ・カット・効率化)
 - 【数値目標】月45時間超過勤務者0(8月を除く平均値で)

連携と交流による開かれた学校づくり

- 教育活動の情報収集・発信 (ホームページ、ブログ、学校便り等)
- 児童に関わる交流活動の推進 (外部講師、出前授業の積極的導入、質の高い多様な体験活動の設定《巡回公演、芸術家派遣事業、理科教室》等)
- コミュニティスクールの推進 (地域・学校運営協議会、地域ボランティア、学校保健委員会、PTA活動等の協力)
- 保幼小連携の推進 (保幼小接続カリキュラム、相互参観や交流会の充実)
- 大野中学区連携の推進

